


報道発表資料の配付日時 11月22日(水)15時00分

発表項目 (行事名)	野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況(高病原性確定、道内9例目)について
概要	<p>○ 11月13日に大樹町内で回収された死亡野鳥(オオハクチョウ1羽)について、環境省から、本日、国立環境研究所で実施した遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認された旨、連絡がありました。</p> <p>【野生動物対策課 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報ページ】 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html</p>  <p><今後の道の対応></p> <p>(1) 十勝総合振興局は、野鳥監視重点区域における監視強化を継続します。なお、現時点で道内において、野鳥の大量死等の異状を認める報告はありません。</p> <p>(2) 回収地点から半径3kmの区域内には立入検査を必要とする家きん飼養農場はないことを確認済みです。また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異状を認める報告はありません。</p>
参考	
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 死亡していたり、衰弱している鳥などの野生動物を見つけても、素手で触らない、触った場合は手洗いするなど、死んだ鳥などの野生動物との接し方について注意喚起をお願いします。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、積極的な報道による注意喚起をお願いします。</p>
他のクラブとの関係	<p>同時配付 環境省、道政記者クラブ</p> <p>同時レク</p> <p>記者レク</p>
その他	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いします。</p>
担当(連絡先)	<p>・十勝総合振興局保健環境部環境生活課(担当:廣橋、小川) TEL:ダイヤルイン 0155-26-9024</p> <p>・十勝総合振興局産業振興部農務課(担当:川瀬、佐藤) TEL:ダイヤルイン 0155-26-9060</p>

令和5年（2023年）11月22日 15 時現在

令和5年（2023年）シーズンの野鳥の高病原性鳥インフルエンザ発生状況

<令和5年（2023年）9月～>

本件	野鳥 ○例目	回収日 採取日	場所		検体情報			簡易 検査	遺伝子 検査	病原性
			振興局	市町村	検体の種類	種名	羽数			
	1例目	10/4	空知	美唄市	死亡野鳥	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
	2例目	10/18	釧路	釧路市	死亡野鳥	ノスリ	1	陰性	陽性	高病原性
	3例目	10/26	釧路	釧路市	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	4例目	10/25	根室	別海町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	5例目	10/31	釧路	厚岸町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	6例目	11/6	根室	標津町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
	7例目	11/6	根室	別海町	死亡野鳥	ハクチョウ類	1	陰性	陽性	高病原性
●	8例目	11/11	根室	中標津町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
●	9例目	11/13	十勝	大樹町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
●	10例目	11/14	釧路	標茶町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性
●	11例目	11/15	根室	別海町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	陽性	高病原性